

令和6年10月吉日

支援者のみなさまへ

全国ギャンブル依存症家族の会高知

映画「アディクトを待ちながら」
高知上映予定のご案内について

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素より本家族の会の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、このたび公益社団法人ギャンブル依存症問題を考える会の田中代表がプロデュースした依存症からの回復を描く映画「アディクトを待ちながら」の上映が高知あだご劇場で11月6日から22日まで行われることになりました。
チラシを作成いたしましたので、別添のとおりお送りいたします。
支援者・援助者の皆様にもぜひとも見ていただきたいと考えご案内いたします。

つきましては、大変恐縮ではございますが、ギャンブル依存症に悩んでおられるご家族の方々にも、ぜひともご案内いただきますようご協力よろしくお願い申し上げます。

自分が自分の事好きになれなかったからだろ。
依存症者になるってさ。

アデプトを
待ちながら
Let it rain

監督・脚本：ナカムラサヤカ

高知東生 橋爪遼 穴戸開 升毅
青木さやか 中村優一 中山夢歩 下田大気 塚本堅一 武藤令子

プロデューサー：田中紀子

配給：マグネタイズ 配給協力：ミカタ・エンタテインメント

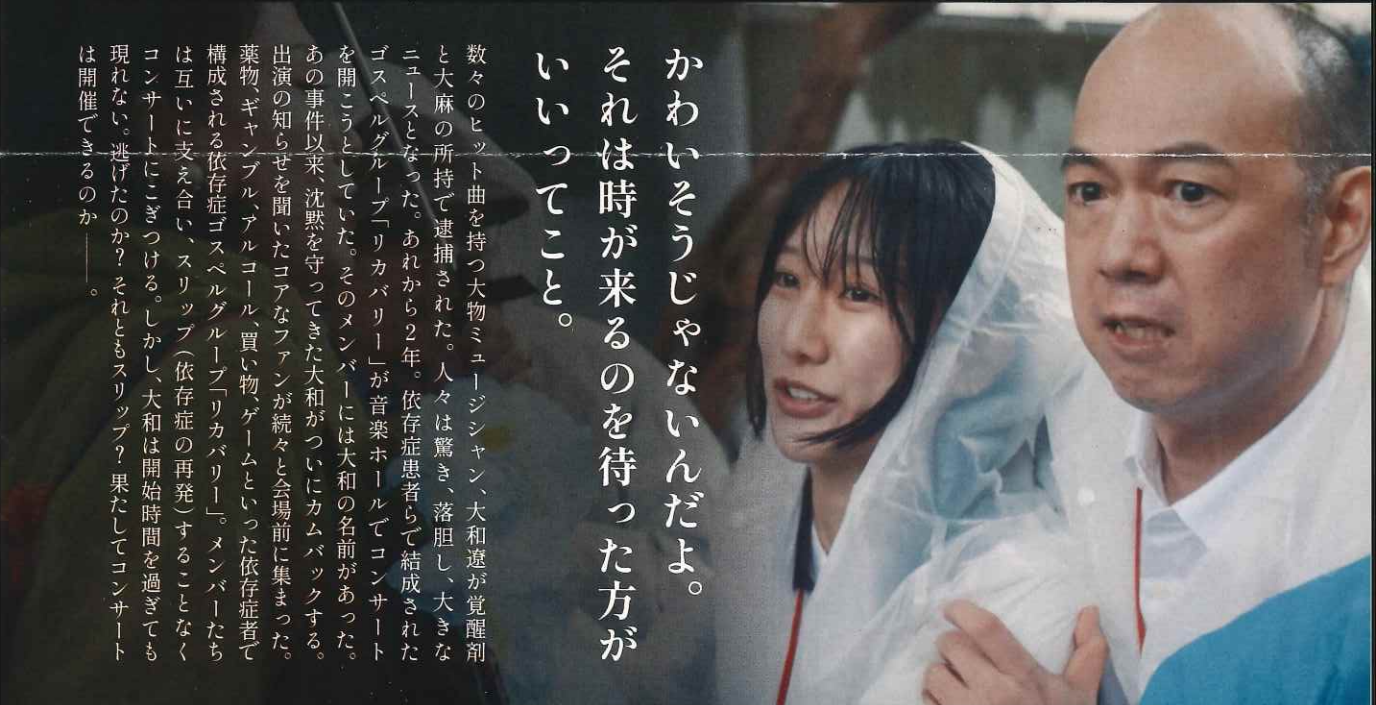
制作協力：スパイスクッキー 製作：ギャンブル依存症問題を考える会

2024年/日本/82分/ビスタ/カラー/5.1ch



やめたい。やめたい。誰か助けて。

依存症は一生治らない——日本人の大多数はそう思っているだろう。政府やメディアが作り上げたイメージによって、多くの人が依存症を克服している事実を知らない。主演の高知東生を始めとし、この映画には実際の回復を続けている依存症患者、またはその家族を多数起用。リカバリー・カルチャーの重要な要素の一つである、チーム丸となり病に立ち向かう姿は、さながら撮影隊が映画に臨む姿勢とオーバーラップする。スリリングなラストの即興芝居は、依存症の苦難を本当に経験したキャスト陣による映画への挑戦である。やめ続ける人。そして待ち続ける人々の生き様を丁寧に描いた、ナカムラサヤカ監督の最新作。



かわいそうじゃないんだよ。
それは時が来るのを待った方が
いいってこと。

数々のヒット曲を持つ大物ミュージシャン、大和遼が覚醒剤と大麻の所持で逮捕された。人々は驚き、落胆し、大きなニュースとなった。それから2年。依存症患者らで結成されたゴスペルグループ「リカバリー」が音楽ホールでコンサートを開こうとしていた。そのメンバーには大和の名前があった。あの事件以来、沈黙を守ってきた大和がついにカムバックする。出演の知られざるコアなファンが続々と会場前に集まった。薬物、ギャンブル、アルコール、買い物、ゲームといった依存症患者で構成される依存症ゴスペルグループ「リカバリー」。メンバーたちは互いに支え合い、スリッパ(依存症の再発)することなくコンサートのこぎつける。しかし、大和は開始時間を過ぎても現れない。逃げたのか？それともスリッパ？果たしてコンサートは開催できるのか——。

監督・脚本：ナカムラサヤカ

高知東生 橋爪遼 穴戸開 升毅
青木さやか 中村優一 中山夢歩 下田大気 塚本堅一 武藤令子
蒼野ひかり 青柳美冴 荒井千佳(水月静) 伊燈香月 生川春花 大野光一
荻野みかん 唐澤里美 紀那さきこ 久保田メイ 後藤英樹 小西貴大 小松広季
小森敬仁 庄司浩之 竹本結音 田中美弥 樽見弦 つる 手島アリサ ナオミ
西川真生 藤峰みずき 古川時男 松村ひらり 松本晃実 宮部大駿 三輪隆
三輪規子 森本千佳子 安田成穂 山岡竜弘 横山琉斗

プロデューサー：田中紀子
音楽：金谷康佑 撮影：岡本和大 録音：松島匡 編集：細野優理子
VFX：宮島壮司 藤中修一 ヘア&メイク：中村洋子 衣裳：袴田知世枝
助監督：田中惇也 協力プロデューサー：野村展代 宣伝プロデューサー：村上知穂
宣伝：森恭平、箕島巨司 宣伝デザイン：Ota Keigo 予告編：白岩大志
配給：マグネタイズ 配給協力：ミカタ・エンタテインメント
制作協力：スパイスクッキー 製作：ギャンブル依存症問題を考える会
2024年/日本/82分/ビスタ/カラー/5.1ch

アディクト

依存症者に 回復はあるのか

公式HP addict-movie.com



X @addict_0629



いよいよ高知にて

11.6(水) ~ 上映決定!!

高知あたび劇場

月火定休日 ☎ 088-823-8792

11.6(水)11.7(木)

高知東生さん 舞台挨拶予定!

詳細は公式HP、または劇場まで